

県医労新聞

2016年2月
盛岡市内丸11番1号
岩手県医療局労働組合
電話 019-623-8271
FAX 019-623-8273
URL <http://www.iwate-ken-irou.org/>
編集発行人
中野 るみ子
毎月1回発行1907号(月刊122号)

違憲の戦争法は放置できない 民主主義と立憲主義を問う



1月16日 小林節さん新春講演会に800人(サンビル大ホール)

目次

- 1 P 春闘学習会・新春旗開き
- 2 P 支部旗開き
春闘共闘新春宣伝行動
- 3 P 「地域医療構想」とは？
- 4 P 小林節さん新春講演会
戦争法反対デモ・宣伝行動
- 5 P 女性部ニュース
東北地方協院内保育所交流集会
- 6 P つぶやき とんがらし
12月号パズル当選者
- 7 P お知らせ
 - ◇青年部ウィンターアクト
 - ◇医労連共済(祝い金給付)懸賞パズル 2・3月の予定



憲法学者で弁護士の小林節さん(慶応大学名誉教授)

2016

旗開き・春闘学習会

たたかうことで幸せと人間らしさを!

情勢と労働組合・夜勤の正循環について学習

春闘学習会



関西勤労者教育協会副会長の中田進さん

1月16日(土)、盛岡市つなぎ「ホテル大観」で開催した春闘学習会では、関西勤労者教育協会副会長の中田進さんが『組織をどう強め、たたかうか』激動の情勢と労働組合』と題してお話をしました。その中で「私たちは働くことによって人の役に立ち、成長する事ができ、生活を支えているという誇りにもなる。人間らしく生きていける人

が、人間らしく働ける」と話しました。さらに「資本家は賃下げ、長時間労働、人員の削減を必ずやろうとする。労働者の力は人数であり、たたかうことで幸せと人間らしさをめざしていきたい。いのちを守る医療者だからこそ、自分の体を大切にして組合に団結しよう」とエールを送りました。

もう一つは『夜勤の正循環について』、秋田中通病院

前日の1月15日(金)、支部長会議に引き続き、2016年県医労旗開きが開催され、春闘に向け団結をはかりました。来賓として、岩手医労連、いわて労連、日本共産党、東北労金、県医労友の会から挨拶をいただき、

旗開き



秋田中通病院労組執行委員長 田中真喜子さん(上)

秋田市立横手病院労組委員長 末次エリカさん(下)



ライブートの時間をもち、自分の体をいたわりバランスを取りながら、働き続けられるシフトについて考える学習会となりました。



今年も団結してガンバロー

余興の民謡、じゃんけん大会等で楽しく交流し、中野委員長の団結ガンバローで締めくくりました。



余興で民謡を披露する〇〇書記次長



遠野

1月21日(木)、市内「福山荘」で開催し、53名が参加しました。支部長から提供されたビンゴの景品（お米5kg×3袋）が大好評でした。



釜石

1月21日(木)、院内会議室で開催し、70名が参加しました。青年部がビンゴゲームの進行を務めました。

その他の支部でも開催しています

- 1/21 江刺支部
- 1/22 磐井支部 南光支部
- 1/29 中部支部 胆沢支部



年が明け、各支部では旗開きが開催されています。
数は力！仲間を増やし、
労働条件の改善を勝ち取ろう！



二戸

1月8日(金)、二戸市内「金盛」で開催し、45名が参加しました。青年部が進行するビンゴゲームで楽しい時間を過ごしました。



中央

1月19日(火)、院内ホールで開催し、53名が参加しました。イオンギフトカードなどを巡りじゃんけんゲームで盛り上がりしました。

新春旗開き

16春闘共闘新春宣伝行動

軍事費よりも 社会保障の充実を



【上】チラシを配布する〇〇書記長
【下】新年の決意を訴える中野委員長

1月5日朝、いわて労連、盛岡労連で構成される国民春闘共闘会議は、盛岡市役所、県庁前で新春の宣伝行動を行いました。この行動には、岩手医労連、岩手自治労連、農協労組、いわて生協労組などから27名が参加し、チラシ・アンケートを600枚配布しました。

各団体からのマイク宣伝では、岩手医労連を代表して中野るみ子委員長が戦争法廃止2000万人署名と医師・看護師の大幅増員署名への呼びかけをし、「軍事費よりも社会保障の充実を！一緒に実現させましょう」と訴えました。

医 療 圏	14年病床数	25年必要病床数	増 減
盛 岡	6,220	5,185	▲1,035
岩手中部	1,700	1,376	▲324
胆 江	1,491	1,198	▲293
両 磐	1,308	881	▲427
気 仙	532	370	▲162
釜 石	844	549	▲295
宮 古	652	472	▲180
久 慈	519	354	▲165
二 戸	593	291	▲302
合 計	13,859	10,676	▲3,183

2014年時点の病床数と25年時点の必要病床数

急遽、「地域医療構想(案)」の特徴を説明したチラシを1万枚作成し、地域診療センター(無床)化された6地域を中心に、自治体や地域医療を守る会などにも協力を要請し、パブリックコメント(意見公募制度)への

パブコメで住民の声を届けよう

岩手町の医療と福祉を守る会

1月19日、「岩手町の医療と福祉を守る会」の定例会議に県医労本部からも出席し、春山副委員長が「地域医療構想」に向けた国や県の考えを説明し、内藤書記次長から昨年3～4月に取り組んだアンケート結果や寄せられた声を紹介しました。

10年後、岩手県全体で、3,183床も入院ベッドが削減されることを聞いた出席者からは、「県立沼宮内病院が診療センターになった時がっかりした。安心して介護が出来ない」「老老介護をしている」「デイサービスもお金が高くて利用できない」などと、不安の声が上がりました。

住民の声が「協議の場」で活かされることを説明し、一人でも多くの切実な声をパブリックコメントとして行政に届けていただくよう、それぞれの組織に協力を呼びかけました。参加された、新婦人の方から「みんなに書いてもらって出すから」と心強い決意が表明されました。



新聞報道でもあるように、岩手県は10年後の各地域（二次医療圏毎）の人口減少や高齢化率の上昇を予想し、国が定めた基準をもとに、入院ベッド数を今より

3,183床削減しようとする「地域医療構想」を今年度中に策定しようとしています。

応募の呼びかけに取り組みました。

この「地域医療構想(案)」は、県立病院の基幹病院が、おもに担っている高度急

性期、急性期のベッドを半分に減らす計画など、住民が安心して医療を受けられる内容とは言えません。このまま国まかせ、県まかせの計画がすすめられては大変です。県民医療を担う私たちがしっかりと中身を把握し、県民の声に耳を傾け、声をあげていく必要があります。今後、10年先も安心して住み続けら

[illegible]

10年後、県内のベッド数が3183床削減!?

「地域医療構想」とは?

支部・分会で学習会を開催しよう

[illegible]

小林節さん新春講演会

権力者は、憲法を守りなさい!

70年戦争がなかったことは、9条のおかげだ



講演をする憲法学者の小林節さん

憲法学者の小林節氏を講師に新春学習会が、1月16日(土)午後1時から盛岡市「産ビル」で開催されました。会場は800人を超えた。参加者であふれ、第2、第3会場も満席となり、多くの人が立って講演を聞く状況でした。

集団的自衛権行使容認、戦争法案をめぐる国会論戦の中で、「潮目が変わった」といわれたのが、昨年6月に開催された衆院憲法

審査会でした。著名な憲法学者3人が出席し、いずれもが集団的自衛権行使を可能にする戦争法案について「憲法に違反する」と明言しました。その1人が、慶応大学名誉教授の小林節氏です。岩手でも「違憲の戦争法は放置できない」と元岩手大学学長や宗教者、いわて労連議長など20人が呼びかけ人となり、講演実行委員会が組織され、県医労も賛同団体として講演会に臨みました。開会あいさつで藤井克己岩大名誉教授は、「何かしなくては」という思いが募り、呼びかけ人になったと話しました。

小林氏は講演の中で「自分は改憲派ではあるが、憲法9条のおかげで70年間戦争がなかったことは事実だ」とし、立憲主義の基本として、権力者は憲法9条を理解して従わなければならぬと訴えました。さらに「政

2016年だって

戦争法反対

盛岡屋デモ。
久慈地区宣伝署名行動



通常国会が1月4日に開会されたことに呼応し、春闘勝利、戦争法廃止、そして安倍内閣打倒をかけた盛岡屋デモが仕事始めの4日に行われました。

労働者や市民など110人が参加。春闘での大幅賃上げを勝ち取ろうとシュプレヒコールを上げ、さらに参議院選挙に向けて野党は共闘せよとアピールしました。

また久慈地区では毎月市日(1月は23日)に街頭宣伝と、周辺の商店街等を各戸訪問して署名に取り組んでいます。



憲法久慈地区宣伝行動
(各戸訪問)

治の過失は政治で取り返さないといけない」「憲法監視確立のため、政権交代が必要だ」と話し、立憲主義の回復には、この夏の参議院選挙が大事であり、野党共

闘の必要性を強調しました。講演後「私は何をすればいいのか」と言った質問も出され、「迷ったら、一歩踏み出してみる」勇気をもろう講演となりました。



釜石支部女性部

またあつまろうね! ～クリスマス・パーティーに40人～

釜石支部女性部は、昨年最後の行事として12月11日、釜石駅前前のフォルクロードでクリスマス・パーティーを開きました。

組合員33名、子ども7名が参加。おいしい料理と飲み物に歓声がわき、プレゼント交換で盛り上がりしました。

キーボードを持ち込み、演奏経験者2名が演奏するクリスマス・ソングに合わせて歌い、賑やかに、パーティーを楽しみました。

反応に対しても肯定的に伝えて時間をかけて、上向きの発達が出来るよう努めていきたいと思っています。

〇〇〇〇



信頼関係を大切に 楽しんで子育てを

昨年11月14、15日、山形県天童温泉で、「東北地方協第20回院内保育所交流集会」が開催されました。中部病院おひさま保育所から2名が参加し感想が寄せられました。

初めて参加しました。鶴岡協

基調報告では今の政治の動きを学び、記念講演では、日常保育の最大の課題「気になる子

との関わり方」について、具体的な方向性を学びました。子どもの情報を保護者さんと共有し、最もよく発達する部分に目を向けて子育てを楽しめるように、信頼関係を大切にし、日々の保育に努めて参りたいと思います。

〇〇〇〇

12.8赤紙配布行動 誰の子どもも殺させない!

昨年は戦争法が強行採決され、安倍政権の憲法も民主主義も無視した暴挙に、若者や若いお母さんからも反対の声がわき起こりました。

母親大会実行委員会は、アジア・太平洋戦争開戦の日の12月8日、「誰の子どもも殺させない」と赤紙を配布しながら、戦争法の廃止を呼びかけました。



岩手県母親大会県要請 看護師増員、医療の充実を

第61回岩手県母親大会の申し合わせに基づく県要請が、昨年11月18日に行われました。要請には14地域11団体50名が参加。県医労からは2名が参加し、医療局に対して看護師の実状を訴えて医師・看護師の増員、被災病院、地域医療の充実を訴えました。また、奥州市から



参加した若いお母さんが、小児科、産科の充実を訴えました。

つばざき

今年の冬は暖冬？でも岩手山を見ると白い冬景色！冬、ボードシーズン到来♪身体を動かしてメタボ解消をがんばろう。

中央支部 となると大好き子

医療局で働き始めて2年が経とうとしています。県職員であれば、有休がある程度取得できるものと期待を持って入局しましたが、あまり取得できていないのが現状です。同じ病棟でも個人差があり、不平等だと感じています。休みをうまく取得して私生活を充実させたいです。

中部支部 くまさん

今年も始まりました。1年はあつという間に過ぎますね。インフルエンザ、ノロウイルス感染症など冬季

は気が抜けません。体調管理しつかりし、1～2月を乗り切りたいです。

遠野支部 小春日和

年末年始に久しぶりに地元の友人らと話をすることができました。多くの人が、可能ならもっと良いところに再就職したいと話していました。賃金が低く、昇給も多くないので、継続して働いていても将来に希望が持てないという内容でした。直接助けることはでき

なくとも、私たちの職場を良くしていくことが、県内民間企業の改善につながると思います。組合活動がんばります。

南光支部 わかさぎ



当選者発表

12月号パズル

12月号パズル「まちがい7つ」には34名の応募があり、全員が正解でした。厳正なる抽選の結果、次の10名が当選されましたので図書カードを贈ります。

■12月号当選者(敬称略)
新米ナース、高沢まゆみ(以上、二戸支部)、ゆら(一戸支部)、コーすけ、ブリットニー、しらたき、ねこが好き、オランジーナ(以上、中央支部)、くまさん(中部支部)、嵐のコンサート行きたかった(宮古支部)

とんがらし

「昨年は年次を一日も取得できなかった」職員がいるとの話に、「それはうちですか？」と別の支部からの発言。県医労支部長会議での一コマです。

またある支部では、年末に「年次ゼロの職員がいるはず。早急に対応を」と交渉したところ、「そんなはずはない」と事務局長が動き、予想外の事態に「明日休むように」「今日休むように」と複数声かけされたに聞く。こんな状況を許してはならない▼人として働き、生活する権利が奪われている。年末年始の労働条件も同様、どんどん改悪されているにも関わらず、病院当局や管理者から労いの言葉すら聞かれず「7対1が取れないのよ、(1月2・3日非番)何が悪い？」と

残念な態度▼私たちは、身の健康があつてこそ働いていける。労働者が「人間らしく生き、働くこと」を保障しているのが日本国憲法であり、労働基準法である。労働基準法は「労働条件は、労働者が人たるに値する生活を営むための必要を充たすべきものでなければならない」として、「(略)労働関係の当事者は、(略)労働条件を低下させてはならないことはもとより、その向上を図るよう努めなければならない」と謳っている。更に「労働安全衛生法」は事業者の責務として「(略)快適な職場環境の実現と労働条件の改善を通じて職場における労働者の安全と健康を確保しなければならない」と定めている▼医療局当局は、自ら「安全配慮義務違反」を犯しているかもしれないと襟を正してほしい。(る)

岩手県医労連青年部

ウィンターアクト in 西和賀

と き 2016年2月27日(土)
～28日(日)

ところ ホテル森の風 沢内銀河高原
(和賀郡西和賀町)



- ★ビール工場見学、
夜空の星鑑賞など
- ★参加費&旅費は
組合本部で負担します!



詳細はチラシをご覧ください

この春、小・中学校入学、
中学校卒業のお子さんがある
医労連共済加入者の皆様へ

お祝い金(1万円)がでます!

※労働組合共済担当者に給付申請しましょう



みんなで作る 大きな安心
医労連共済

懸賞パズル

上下どちらかの絵に7つの
間違い箇所を印をつけ、
ハガキに貼付して、応募し
て下さい。正解者の中から、
抽選で10名の組合員に図書
カードを送ります。送り先
は〒020-0023 盛岡市
内丸1-1、県医労「懸賞パズル」係まで。締切は
2月末日(必着)です。ま
た、抽選には関係ありませんが、
ハガキの余白に「つ



まちがい7つ



ぶやき」(職場の話題など何
でも)を、ぜひ一言書き下
さい。県医労新聞で紹介す
る場合がありますので、匿
名希望の方は必ずペンネー
ムをお書きください。ただ
し、当選した場合は、記念
品の送り先が必要となりま
すので、支部名・本名の記
入をお忘れなく!

2月の予定

- 4日(木) 日本医労連看護集会・国会議員要請行動(東京)
- 6日(土)～7日(日) 日本医労連東北ブロック春闘討論集会(松島)
- 13日(土) 県医労第155回中央委員会(エスポワールいわて)
- 20日(土) 岩手医労連女性労働学校(県民会館)
- 23日(火) 第6回看護部会(県民会館)
- 27日(土)～28日(日) 岩手医労連青年部ウィンターアクト(沢内)
日本医労連自治体・公立病院労組全国交流集会(愛知県)

3月の予定

- 5日(土)～6日(日) 岩手医労連組織拡大・医労連共済担当者会議
(陸前高田市 キャピタルホテル1000)
- 8日(火) 国際女性デー岩手県集会(県民会館)
- 8日(火)～9日(水) 日本医労連春闘中央行動
- 11日(金) 東日本大震災5周年
- 12日(土) 東日本大震災津波5年目のつどい(グリーンピア田老)
- 17日(木) 全国統一行動
- 19日(土) 県医労支部長会議(県民会館)
- 26日(土) 原発のない未来を! 3.26全国大集会

